

平成21年度 長崎デュアルシステム専門学校 学校評価

1. 学校教育基本方針

豊かな人間教育を基盤とし、確かな専門技術を通じて、地域社会に貢献できる人材を育成する。

2. 学校教育目標

1. 情報技術の習得
2. 情報化社会の進歩に即応できる高資格の取得
3. 情操豊かな人間性の育成
4. 感謝する心と社会人としての基本的マナーの育成

3. 重点努力目標

- [デュアルシステム科]
1. 就職100%達成
 2. 資格取得5検定
 3. 企業が求める人材の育成

4. 総括

保護者評価、学生評価ともにおおむね良好と判断できる。学生と保護者との会話不足で学校行事や、実習先での内容等が十分に保護者に伝わってなかったため、来年度は改善を図りたい。

学習・実習評価については、毎月末に本人評価と企業評価を実施し、本人にフィードバックし、良い所は褒め、改善点は反省させ軌道修正を図り、企業が求める人材になるよう実施している。

5. 平成20年度自己評価の成果と課題について

①成果

就職率は、残念ながら100%達成することができなかった。検定試験はほぼ取得することが出来た。

又、学校自己評価の成果については、アンケートの内容を見直したことにより実情にあった内容がつかめよかった。

②課題

解決すべき課題としては、保護者面談の回数を増やすよう努力する。

6. 次年度に向けた課題・改善

①課題

- A. 求人開拓が殆ど取り組めなかった。
- B. 保護者とのコミュニケーションをさらにとる必要がある。
- C. 企業実習の見学をしたいという保護者の希望がある。

②課題

- A. 就職移動担当者として、増員をし、強化を図る。
- B. 三者面談を全員に対して行う。
- C. 企業実習の見学については、企業と打ち合わせ出来る限り要望に応えたい。